

指定管理施設の管理運営評価表

担当室 生涯学習室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市勤労者福祉会館
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	特定非営利活動法人なばり総合型地域スポーツクラブ 名張市夏見2812番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	平成20年度 利用者数：延24,804人（前年度比97.2%） 事業内容：名張市勤労者福祉会館の管理運営
(4) 市支出額	平成20年度 指定管理料 300,000円
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ①施設等の利用の許可に関する業務 ②施設等の利用に係る料金の収受に関する業務 ③公共施設予約システムに関する業務 ④施設等の維持及び修繕に関する業務 ⑤市の行政施策との連携 ⑥施設・設備の清掃、保安等の管理業務 ⑦市との連絡調整及び事業報告 ⑧その他、必要な業務

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
利用者サービスの向上	施設予約の空時間を有効的に利用するため当日受付を促進し、物品等の貸し出しなどを行い、サービスの向上が図れた。
利用を促進するための取組	毎日の巡回により、ポイ捨てごみをなくし、利用者に気持ちよく利用していただけるようにするとともに、利用者からの要望で早期に取り組めることは速やかに対応するなどして利用の促進が図れた。
経費節減への取組	物品の購入や施設・設備の小修繕（電球交換、ドア補修、器具等補修）について、容易にできることは、従事者で行うことで経費の削減が図れた。
指定管理者総評、意見等	指定管理者協定1期目の最終年度でもあり、上記3項目については満足のいく取り組みであったが、施設の老朽化に伴う施設・設備の修理等で予想していた以上に多額の維持管理経費を要してしまった。計画的な改修が必要であると考えている。

3 施設設置者（名張市）評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の管理業務については無難にこなしており、概ね評価できると判断される。 ・ 従事者全員が共通認識のもとで業務を行うことが、効果的かつ効率的な管理運営と利用者サービスの向上に繋がることから、その点においては、指定管理者内での連携・調整が若干弱かったように思われる。

名張市勤労者福祉会館の管理運営業務にかかる収支状況（平成20年度）

（単位：円）

区分	項目	計画額	決算額	決算額の内訳
収 入	利用料金収入	800,000	895,025	名張市勤労者福祉会館利用料
	事業収入等			
	市指定管理料収入	300,000	300,000	
	収入合計（A）	1,100,000	1,195,025	
支 出	人件費			
	事務費			
	事業費			
	管理費	1,100,000	1,319,807	保守管理等委託料594,205円 光熱水費715,102円 修繕費10,500円
	事務経費			
	支出合計（B）	1,100,000	1,319,807	
収支 （A）－（B）		0	-124,782	